



ソニー・ピクチャーズがお届けする海外ドラマ専門チャンネル

AXN が、日本・アジア市場に向けた オリジナル番組制作プロジェクトを始動！

マジシャン セロのマジカル・リアリティ番組「Cyril: Viva Magic」

総務省の「コンテンツ海外展開促進のための
国際共同製作に関する事業企画」に採択が決定

海外ドラマ専門チャンネル「AXN」を運営する株式会社 AXN ジャパン(本社:東京都港区海岸、代表取締役社長:滝山正夫、以下 AXN ジャパン)と、同社のグループ会社であるソニー・ピクチャーズ テレビジョン ネットワークスアジアは、この度、香港を拠点としてアジア市場向けにテレビ・コンテンツ制作を手掛けるキャリス・エンターテインメント(本社:香港、代表:グレース・チェン)と共同で、日本でも大人気のマジシャン、セロ(本名:高山セロ)による日本・アジア市場向けのマジカル・リアリティ番組「Cyril: Viva Magic (邦題未定)」の制作を開始することを発表しました。

「Cyril: Viva Magic (邦題未定)」は、大人気マジシャン、セロによる1話30分・全6話のオリジナル・テレビ・シリーズ。2012年5月に、「AXN ミステリー」で放送したマジカル・リアリティ番組「セロのマジカル・バケーション in Hawaii」の第2弾です。スピンオフの「セロのシンプリー・マジック」を含めた本シリーズは、アジア諸国で約4,550万人の視聴者を魅了する大人気番組となっています。今回は、ブラジルのリオ・デ・ジャネイロに舞台を移し、セロが現地の人々や旅行者と触れ合いながら、様々なマジックを魅せます。2014年にはFIFAワールドカップが、さらに2016年には夏季オリンピックの開催が予定されているリオ・デ・ジャネイロは、今後益々世界の注目を浴びること必至。そんな活気溢れる街から、セロが魅力たっぷりのマジックの数々をお届けします。

同番組は、AXN ジャパン、同社のグループチャンネルである「AXN ミステリー」を運営する株式会社ミステリチャンネル(本社:東京都港区海岸、代表取締役社長:滝山正夫、以下ミステリチャンネル)、シンガポールを拠点とするソニー・ピクチャーズ テレビジョン ネットワークス アジア、及びキャリス・エンターテインメントによって2013年9月より共同制作されます。日本での放送は「AXN」「AXNミステリー」で、アジア各国ではソニー・ピクチャーズ テレビジョン ネットワークス アジアが持つチャンネルで、2014年春に開始致します。

なお、同番組は、政府の「クールジャパン」戦略の一環として、総務省が公募した「アジア地域における国際共同製作に関する調査研究」の対象案件として採択されました。AXN ジャパンは、ソニー・ピクチャーズのグローバルなネットワークを活用しながら、今回の共同製作を通じて、日本との文化的親和性が高く、コンテンツの展開先として有望なアジア市場における「日本発のエンタテインメント番組」に対するニーズや要望の調査を実施致します。今後も、国際共同製作による映像コンテンツの海外展開を、積極的に行って参ります。

<AXNについて>

株式会社 AXN ジャパン(東京都港区、代表取締役社長 滝山正夫)がお届けする海外ドラマ専門のエンターテインメントチャンネル。ハリウッドの超大作を中心に、最新海外ドラマを 24 時間オンエア。「LOST」の J・J・エイブラムス製作総指揮の最新作「パーソン・オブ・インタレスト 犯罪予知ユニット」や、全米話題作「HAWAII FIVE-0」「ARROW / アロー」を日本独占初放送。ジェリー・ブラッカイマー製作総指揮のクライムサスペンス「CSI:」シリーズや「コールドケース」、大人気ヒューマンドラマ「グレイズ・アナトミー」など、全米大ヒット・シリーズも多数オンエア。また、全世界が目にする 2 大映像エンターテインメント・アワード「エミー賞授賞式」「ゴールデン・グローブ賞授賞式」も独占放送。

<AXN ミステリーについて>

株式会社ミステリーチャンネル(東京都港区、代表取締役社長 滝山正夫)がお届けするミステリー専門チャンネル。ヨーロッパを中心に、世界各国から上質なドラマが集結。「SHERLOCK シャーロック」「スウェーデン国家警察特捜班」「モンタルバーノ～シチリアの人情刑事～」といったヨーロッパの本格ドラマや、「刑事コロンボ」「ジェシカおばさんの事件簿」など、時代を超えて愛される名作を放送。また、「ホワイトカラー」「パーセプション 天才教授の推理ノート」などの米国最新作を日本独占初放送するほか、日本の人気小説が原作の「金田一耕助シリーズ」「浅見光彦シリーズ」なども放送。さらに、ミステリー専門チャンネルならではの書籍関連番組や謎解きドラマなど、オリジナル制作番組もお届け。

<キャリス・エンターテインメントについて>

キャリス・エンターテインメントは、2010 年にウィリアム・モリス・エージェンシー・アジアの前経営責任者を務めたグレース・チェンにより設立され、制作・総合企画およびプロデュース業務を行っている。香港を拠点に、日本やアジア市場のみならず世界の視聴者を惹きつける「アジア発」のオリジナルのエンターテインメント・コンテンツを制作。アジア諸国および米国におけるエンターテインメント市場の特徴やニーズを把握し、両業界結びつけることを得意としている。アジア地域や各国地上波の放送事業者、芸能関係者、スポンサー企業および金融業界などのパートナーに対し、米国ハリウッドで培った企画力からアジア諸国で得た資金調達モデルや流通販売に至るまでの幅広いノウハウをベースに、多角的なプラットフォームにおける総合的な事業機会の創出・支援を行っている。